成城教育

第181号 2018年9月30日

特集幼·初·中高合同研究会



成城学園教育研究所

という仕組みです。良く見ると、なるほどカニやイカが泳いでいます。緑色のワニの横には赤ちゃん まず何のお店にするかを話し合い決めます。お店が決まったら、グループに分かれどんな品物を作る ワニもいます。赤く大きいザリガニは迫力があります。製作者に楽しかったところを聞いてみました。 始まりです。釣竿の先には磁石がつけてあり、釣る物についているクリップが磁石にくっつき釣れる れています。「いらっしゃい、いらっしゃ~い。」の声。お金を渡すと交換に釣竿をもらい、魚釣りの トの上に、エビ、カニ、ワニ、サメ、ヘビ、タコ、イカ、伊勢海老、大きいザリガニが所狭しと置か さんの品物を作りました。 気屋」に決まりました。子どもたちはさっそく、アイディアの思いつくまま、想像力を働かせてたく か話し合います。今年のお店は「ゲーム」「ネイル」「ペット」「レストラン」「お花」「デザート」「電 のお財布とお金、買ったものを入れる紙袋を持って買い物に行きます。開店するにあたり年長組は、 「丸いところを、くるくる切っていったら赤ちゃんのワニっぽくなってきた。」 「エビの形を考えて切ったり、イカの頭を三角に切ったのが楽しかった。」 今回はその中から、「ゲームの魚釣り」と「レストランのお寿司」の作品について話を聞きました。 どのお店も小さなお客様でにぎわいますが、「ゲームの魚釣り」は取り分け大人気でした。青いシー 成城幼稚園では毎年六月頃、年長組が「お店屋さん」を開き、年中、年少組の子どもたちが手作り 表紙」のことば 直

かい工夫は五歳児ならではの発想です。 きに工夫したのは、 そうに折詰めされています。右下の茶色いのはお醤油でわさびも用意したそうです。お寿司を作ると との事、大忙しだった様子が目に浮かびます。 ピンクの生姜をちぎったこと。」 「ごはんが一枚の紙では膨らまなかったので二枚にした。」 「いくらは橙色の折り紙をちぎって裏返したセロテープにペタペタ貼った。」そうです。このような細 「お金をもらったり、お釣りを渡したのが楽しかった。」 「次から次へと釣れてクリップを取ったのが楽しかった。」 もう一つの写真は「レストランのお寿司」です。マグロ、サーモン、卵、いくらのお寿司が美味し また楽しかったところは、

感は仲間と一緒に力を合せた証しだと感じました。 来たのではないでしょうか。 なるほど、ところどころにピンクのひもで出来た生姜が添えてあります。また、 「お客さんに売る時が楽しかった。」そうです。 考え、工夫し、作る楽しさ、お客さんに品物をたくさん買ってもらい、しまいには売り切れた達成 品物を多く作るのは大変な作業だったと察しますが、年長組のこの時期だからこそ頑張ることが出

成城教育

第181号

⑥成城学園教育研究所

·幼稚園年長組 石井智也 内山雄 朗

日根武雅

宇

田

直 坂

美

口絵グラビア 父母合同運動会 (初等学校) 田島宗治 & 齋藤壮汰 飛翔祭 近田心 (中学校高等学校) 朴紹喜 原口丈弘 表紙」のことば カ

特集 第四十四回 幼 初 中高合同研究会

ツ ١

飯

田

健

「成城学園におけるICT教育の充実を目指して」

第四 合研準備日 十四回 誌 幼·初·中高合同研究会 …… 合研運営委員会委員長 鈴 都 築 木 則 純 幸 6 11

第 四十四回 講演 部

事 基調 例報告② 例報告① (二田貴広氏) (木村明憲氏) 要旨 要旨

第四十四回 合研 参加記

理 ICT導入につい 一数教育の推進とICTの関係 7 古 中 野

博 38 40

幸 31

本

間

正

為

裕

行

楠

木 田

武

26 14



感想	中学校高等学校におけるICT教育の在り方	成城学園のICT教育	これから	今回の合研の意味と目標
市川勝美	松尾瞭吾	林 晃弘	野呂田智之	秋山貴俊
55	52	49	47	44

《ずいひつ》 変わったなあ	《ずいひつ》 国際法と「不都合な真実」と私	《大学研究室から》 近代中国の多様性―通貨の事例から
卯月英和	佐藤量介	林幸司
66	61	57

ブックレビュー

連載コラム成城人物誌

山崎匡輔 その2

岩見

寿子

75

この人に聞く成城の話

第十三回

私と成城

中 Ш

和 彦

69

高田 雅彦 編·著

岩田一正著 『三船敏郎、この10本ー ― 黒澤映画だけではない、世界のミフネ』… 新倉貴仁

新倉貴仁 78

76

篠田達也

河野宗一郎

飯沼慶一

81

教材開発

初等学校における海辺の教育実践のまとめと海の生物の 成城学園初等学校

三階に家なし(其十三)―「文」なき時代に(続)― 教育研究所報 。成城教育』バックナンバーを読んで 第一七九号 特集 成城学園一○○周年 ~第二世紀をむかえて~ 連載「三階に家なし」を読んで「砂の下で、じつと構想(ゆめ)をみる」…… 「教員からひとこと ―現状と課題―」を読んで ……………… 浅野

河合絢

也

88 85 83

中 澤

村 П

或

則 舜

教育研究所への階段

156

編集後記

藍 宮 﨑 卓 修 也 多 96 94 91